

秋田県大腸がん検診実施要領改正

秋田県大腸がん検診実施要領 一部改正案 新旧対照表 1 ページ

秋田県大腸がん検診実施要領 一部改正案 3 ページ

参考)秋田県大腸がん検診実施要領(改正前) 4 ページ

【改正理由】

県医師会消化器がん検診中央委員会において、問診票における過去の受診歴について数年前まで遡って受診結果を聴き取りする必要は無く、受診歴の有無、又は、不要とするという意見があつたため。

改正案	現行
<p>(再掲) 様式例 1 秋田県大腸がん検診受診票</p> <p>IV 大腸がん検診を受けたことがありますか？・・・はい□ いいえ□ IV いつ頃？（ ）</p> <p>IV 大腸検査を受けたことがありますか？・・・はい□ いいえ□ IV いつ頃？（ ）</p> <p>検査方法は？ 内視鏡（ファイバー）□a 大腸透視 □b</p> <p>結果は？異常なし □イ 診断名（ ）</p>	<p>(再掲) 様式例 1 秋田県大腸がん検診受診票</p> <p>(再掲) 様式例 1 秋田県大腸がん検診受診票</p> <p>(再掲) 様式例 1 秋田県大腸がん検診受診票</p>

様式例1

秋田県大腸がん検診受診票

受診者住所	実施主体
氏名	受診番号
	世帯主名 コード

問 診 事 項	あてはまる□には○を、また、()内には記入をお願いします。
	I 症の症状がありますか?..... <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> I
	II 3ヶ月以内に便に血が付いたり肛門から出血したことがありますか?..... <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> II
	便に血が混じって <input type="checkbox"/> イ 出血の仕方は?→ 血だけポタポタ <input type="checkbox"/> ロ 色は?→ 黒い <input type="checkbox"/> a 紙につく程度 <input type="checkbox"/> ハ 赤黒い <input type="checkbox"/> b まつか <input type="checkbox"/> c
	III おなかのぐあいは?..... <input type="checkbox"/> わるい <input type="checkbox"/> III 便が細くなった <input type="checkbox"/> イ いたい <input type="checkbox"/> ロ 便に粘液がつく <input type="checkbox"/> ハ 便秘と下痢交替 <input type="checkbox"/> a すっきりしない <input type="checkbox"/> b 回数が多くなった <input type="checkbox"/> c
	IV 大腸がん検診を受けたことがありますか?..... <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> IV
	V おなかの手術をしたことがありますか?..... <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> V いつ頃?()年前 病名() その他大きな病気は? いつ頃?()年前 病名()
VI 次の方に大腸癌になった方はいますか?..... <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> VI 父□、母□、兄□、弟□、姉□、妹□、祖父□、祖母□、おじ□、おば□	

※ 本検診及び精密検査に関する個人情報は市町村において検査の精度管理を目的に利用します。

一 次 検 診	VII 免疫便潜血反応(法) ①(-) ②(-) (一検体のみの場合は②に×) A□便潜血反応 險性 これからも一年に一回は必ず検診を受けましょう。また自覚症状のあるときは、はやい時期に受診してください。 この受診票を5年間は保存してあなたの健康のめやすとしましょう。
	B□要精密検査 このたびの検診で便に出血を認めました。精密検査が必要ですので別紙医療機関で早めに受診してください。 (受診の際は、①この受診票と②健康保険証は必ずご持参ください。)
	C□受診勧奨 このたびの便潜血反応は陰性ですが問診により医療機関の受診をおすすめします。受診の際は①この受診票と②健康保険証を御持参のうえおいでください。
キ.....リ.....ト.....リ.....

二 次 検 診	受診者氏名 コード	男女	実施主体	受診番号
	住所	電話番号 () -		
	ご多忙中恐れ入りますが追跡調査の資料と致しますので一次検診施設にお送りくださいますようお願い申し上げます。			
	VII 1 精検方法 : <input type="checkbox"/> ①TCF <input type="checkbox"/> ②SS+BE <input type="checkbox"/> ③組織検査 <input type="checkbox"/> ④() 2 診断 : <input type="checkbox"/> ①異常なし ② 診断名 部位 備考(組織診等) 3 今後の方針 ①医療機関紹介 () ②その他 () 医療機関名・担当医名 ③未定			
.....こ.....こ.....か.....ら.....折.....つ.....て.....下.....さ.....い.....				

一次検診施設	二次検診施設
名称	名称
所在地	所在地
電話	電話
受診年月日	受診年月日

秋田県大腸がん検診実施要領（現行）

1 目的

大腸がんは増加傾向にあり、がんによる死亡の上位を占めていることから、がんの予防対策上重要な課題となっている。

しかしながら大腸がんは、早期に発見すれば治癒し、死亡率も減少させることが可能である。

このため、大腸がんについての正しい知識の普及を図るとともに、大腸がん検診を積極的に推進し、もって住民の健康水準の向上に寄与することを目的とする。

2 実施主体

この事業の実施主体は市町村とする。

3 対象者

検診の対象者は、40歳以上の住民とする。

4 実施方式

集団検診方式及び個別検診方式により行い、実施体系は「大腸がん検診フローチャート」（図1）のとおりとする。

5 実施回数

同一人について年1回行うものとする。

6 検診計画の策定

市町村は、次の事項に十分配慮して検診の実施方法、時期、受託検診実施機関等の具体的な計画を策定するものとする。

(1) 現状の把握

市町村は、所管保健所、都市医師会等の指導の下に、地域における大腸がんの死亡状況等疫学的並びに住民のがん予防に対する意識等の現状について、事前の把握に努めるものとする。

(2) 対象者の把握等

市町村は、過去の大腸がん検診の結果を踏まえながら、適確な対象者の把握に努めるものとする。

また、検診未受診者に進行がんの発見が多いことから、未受診者に対する積極的な受診勧奨指導に努めるものとする。

(3) 検診従事者の確保等

市町村は、大腸がん検診の実施にあたって、検診従事者の確保等について、検診実施機関等と十分協議するものとする。

(4) 連絡調整

市町村は、関係団体等と有機的な連携を図り、受診率の向上に努めるものとする。

市町村は、検診実施機関等と実施日程等について連絡調整を行い、検診の計画的、効率的な運営に努めるものとする。

7 啓発活動及び周知徹底

市町村は、検診が単に大腸がんの早期発見のみならず、大腸がんに対する正しい知識の普及の場であることに留意し、健康教育により趣旨の徹底に努めるとともに、検診前の広報等を通じ検診の意義、場所、方法等の周知徹底を図るものとする。

8 検診の準備

(1) 市町村は、事前に受付、問診、採便用具の配布、検体の回収等に従事する者の任務について十分に打ち合わせを行い、業務委託して実施する場合は委託契約書を取り交わす等検診が円滑に実施されるよう配慮するものとする。

また、受託検診実施機関は、市町村からの申込みに基づき検診対象者を把握するとともに、大腸がん検診受診票（様式例1）、便潜血反応検査の採便用具、一次検診連名台帳（様式例2）、二次検診連名台帳（様式例3）を準備するものとする。

(2) 市町村は、広報等を通じて検診に関する注意事項、特に①採便の方法（回数、量）、②採便用具の使用方法、③検体回収と保存方法等を事前に周知するとともに、対象者に対して個別通知を行う等受診意識の喚起に努めるものとする。

9 検診の方法

検診項目は、問診及び便潜血検査とする。

(1) 問診

大腸がん検診受診票を用いて、保健師等が全受診者に対して行うものとする。

(2) 便潜血検査

免疫便潜血検査2日法で行うものとし、実施にあたっては特に次の事項に留意するものとする。

ア 測定用キット

現在市販されているキットの特性と市町村の検診規模、一日の検体量、採便から測定までの時間を勘案して最適なものを採用する。

イ 採便方法

採便用具（ろ紙、スティック）を配布し、自己採便とする。

なお、採便用具の使用方法、採便量、初回採便から2回目までの日数、初回採便後の検体の保管方法等は、検診精度に影響することから検診実施機関又は市町村は、用具の配布に際し、受診者に十分説明するものとする。

また、採便用具の配布は検体の回収日時を考慮して適切な時期に行うものとする。

ウ 検体の回収

初回の検体は、受診者の自宅冷蔵庫において保存し、2回目の検体を採取した後、即日回収することを原則とする。

やむを得ず即日回収できない場合も、回収までの時間を極力短縮し検体の保管、搬送の各過程でアイスボックス等により冷蔵保存するなど温度管理に厳重な注意を払うものとする。

エ 検体の測定

検体回収後速やかに行うものとするが、それが困難な場合には検体を冷蔵保存する。

また、測定にあたっては使用する試薬、機器の整備に配慮するものとする。

オ 判定指導区分

大腸がん検診の結果は、問診を参考に免疫便潜血検査結果により判断し「便潜血陰性」「要精密検査」「受診勧奨」に区分する。

10 検診結果の通知及び事後管理

(1) 検診結果の通知

ア 検診実施機関は、検診結果に基づき一次検診連名台帳（様式例2）を作成し受診票を添付して市町村に送付する。

また、二次検診連名台帳（様式例3）を作成し、市町村へ送付するものとする。

イ 市町村は、一次検診連名台帳に基づき「便潜血陰性」の者に対し検診結果を通知するものとする。

また、「要精密検査」及び「受診勧奨」に該当する者に対しては、親展文書又は直接保健師が訪問する等秘密の保持に十分配慮した方法により、検診機関から送付された受診票と返信用封筒及び別紙大腸がん精密検査実施医療機関名簿を届けるとともに、当該機関で速やかに受診するよう指導するものとする。

(2) 精密検査結果の状況報告等

ア 精密検査実施

医療機関は、要精密検査者に対し、次のいずれかの検査を実施し、その結果を受診票に記入して一次検診機関に報告するとともに、要治療者に対しては、治療勧奨及び指導を行うものとする。

(ア) 全大腸内視鏡検査

(イ) S状結腸内視鏡検査及び注腸エックス線検査（二重造影法）

イ 市町村は、秘密の保持に十分配慮し、担当医及び所轄保健所長の協力を得て有所見者に必要な事後指導を行うものとする。

ウ 一次検診実施機関は、「大腸がん調査票（様式例4）」を作成し、二次検診連名台帳に基づき要治療者について一次・二次検診結果等関係事項を記入し、返信用封筒を添えて治療施設に届けるものとする。

治療施設においては担当医が、「大腸がん調査票」に必要事項を記入し、一次検診機関あてに返送するものとする。

11 検診結果報告

検診実施機関は、当該年度の大腸がん検診の実施結果を大腸がん検診集計表（様式例5）に取りまとめ、翌々年度の6月30日まで県健康福祉部健康推進課及び秋田県医師会消化器がん検診中央委員会に報告するものとする。

附 則

この要領は、平成17年 3月14日から施行する。

附 則

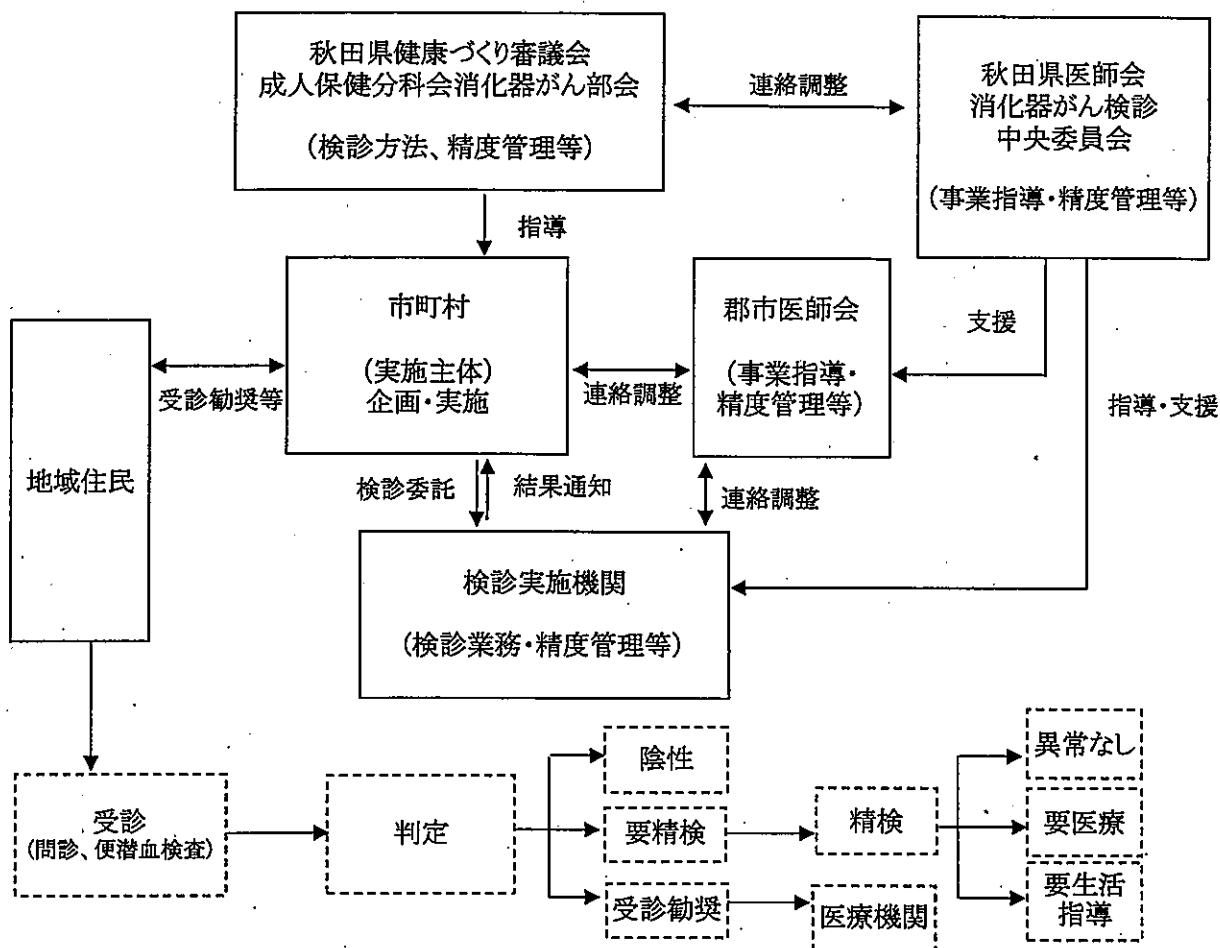
この要領は、平成19年 4月 5日から施行する。

附 則

この要領は、平成26年 4月 1日から施行する。

図1

大腸がん検診フローチャート



様式例1

秋田県大腸がん検診受診票

受診者住所	実施主体
氏名	受診番号
	世帯主名 コード

問 診 事 項	あてはまる□には○を、また、()内には記入をお願いします。					
	I 痢の症状がありますか.....	はい □ I				
	II 3ヶ月以内に便に血が付いたり肛門から出血したことがありますか.....	はい □ II				
	便に血が混じって □イ 出血の仕方は? → 血だけポタポタ □ロ 色は? → 黒い □a 紙につく程度 □ハ 赤黒い □b まつか □c					
	III おなかのぐあいは?	わるい□ III				
	便が細くなった □イ 便秘と下痢交替 □a いたい □ロ すつきりしない □b 便に粘液がつく □ハ 回数が多くなった□c					
	IV 大腸検査を受けたことがありますか?	はい □ IV				
いつ頃? () 検査方法は? 結果は? 異常なし □イ 内視鏡(ファイバー) □a 診断名 大腸透視 □b						
V おなかの手術をしたことがありますか?	はい □ V					
いつ頃? ()年前 病名()						
その他大きな病気は? いつ頃? ()年前 病名()						
VI 次の方に大腸癌になった方はいますか?	いる □ VI					
父□、母□、兄□、弟□、姉□、妹□、祖父□、祖母□、おじ□、おば□						

※ 本検診及び精密検査に関する個人情報は市町村において検査の精度管理を目的に利用します。

一 次 検 診	VII 免疫便潜血反応(法) ①(-) ②(-) (一検体のみの場合は②に×) A□便潜血反応 險性 これからも一年に一回は必ず検診を受けましょう。また自覚症状のあるときは、はやい時期に受診してください。 この受診票を5年間は保存してあなたの健康のめやすとしましょう。					
	B□要精密検査 このたびの検診で便に出血を認めました。精密検査が必要ですので別紙医療機関で早めに受診してください。 (受診の際は、①この受診票と②健康保険証は必ず持参ください。)					
	C□受診勧奨 このたびの便潜血反応は陰性ですが問診により医療機関の受診をおすすめします。受診の際は①この受診票と②健康保険証を御持参のうえおいでください。					

二 次 検 診	受診者氏名 コード	男女	才	実施 主体	受診 番号	
	住所	電話番号 () -				
	ご多忙中恐れ入りますが追跡調査の資料と致しますので一次検診施設にお送りくださいますようお願い申し上げます。					
	VIII 1 精検方法 : □①TCF □②SS+BE ③組織検査 □④()					
	2 診断 : □①異常なし ② 診断名 部位 備考(組織診等)					
3 今後の方針 ①医療機関紹介 ②その他	医療機関名・担当医名 () ③未定					

一次検診施設	二次検診施設
名称	
所在地	
電話	
受診年月日	

様式例2

主体实施

平成年度 大腸がん一次検診名台帳

実施設：

受診番号	月日	氏名 コード	性	年齢	住所 (電話番号)	世帯主	一次判定	備考		
								A	B	C
1	2023/10/1	张三	男	30	〒100-0001 東京都千代田区外神田2丁目10番1号	张三	A	B	C	
2	2023/10/2	李四	女	25	〒100-0002 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	李四	A	B	C	
3	2023/10/3	王五	男	35	〒100-0003 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	王五	A	B	C	
4	2023/10/4	赵六	女	28	〒100-0004 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	赵六	A	B	C	
5	2023/10/5	孙七	男	32	〒100-0005 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	孙七	A	B	C	
6	2023/10/6	吴八	女	26	〒100-0006 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	吴八	A	B	C	
7	2023/10/7	郑九	男	38	〒100-0007 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	郑九	A	B	C	
8	2023/10/8	范十	女	29	〒100-0008 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	范十	A	B	C	
9	2023/10/9	胡十一	男	33	〒100-0009 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	胡十一	A	B	C	
10	2023/10/10	段十二	女	27	〒100-0010 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	段十二	A	B	C	
11	2023/10/11	高十三	男	36	〒100-0011 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	高十三	A	B	C	
12	2023/10/12	林十四	女	24	〒100-0012 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	林十四	A	B	C	
13	2023/10/13	陈十五	男	31	〒100-0013 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	陈十五	A	B	C	
14	2023/10/14	苏十六	女	22	〒100-0014 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	苏十六	A	B	C	
15	2023/10/15	周十七	男	37	〒100-0015 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	周十七	A	B	C	
16	2023/10/16	徐十八	女	20	〒100-0016 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	徐十八	A	B	C	
17	2023/10/17	黎十九	男	34	〒100-0017 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	黎十九	A	B	C	
18	2023/10/18	侯二十	女	21	〒100-0018 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯二十	A	B	C	
19	2023/10/19	侯二十一	男	39	〒100-0019 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯二十一	A	B	C	
20	2023/10/20	侯二十二	女	23	〒100-0020 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯二十二	A	B	C	
21	2023/10/21	侯二十三	男	30	〒100-0021 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯二十三	A	B	C	
22	2023/10/22	侯二十四	女	26	〒100-0022 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯二十四	A	B	C	
23	2023/10/23	侯二十五	男	32	〒100-0023 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯二十五	A	B	C	
24	2023/10/24	侯二十六	女	28	〒100-0024 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯二十六	A	B	C	
25	2023/10/25	侯二十七	男	35	〒100-0025 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯二十七	A	B	C	
26	2023/10/26	侯二十八	女	29	〒100-0026 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯二十八	A	B	C	
27	2023/10/27	侯二十九	男	33	〒100-0027 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯二十九	A	B	C	
28	2023/10/28	侯三十	女	27	〒100-0028 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯三十	A	B	C	
29	2023/10/29	侯三十一	男	36	〒100-0029 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯三十一	A	B	C	
30	2023/10/30	侯三十二	女	24	〒100-0030 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯三十二	A	B	C	
31	2023/10/31	侯三十三	男	31	〒100-0031 東京都千代田区内神田2丁目10番1号	侯三十三	A	B	C	

樣式例3

平成年度 大腸がん二次検診連名台帳

20

实施主体

宋史地圖

様式例4

(秘)秋田県

大腸がん調査票

実施主体名						
受診番号			検診月日			
氏名		性別		生年月日		年齢
住所	()					
一次検診施設名			判定	B・C	検査方法	免疫便潜血反応
二次検診施設名				精査方法		
治療施設名				治療年月日	主治医名	

あてはまる□には○印を、また()内には記入をお願い致します。

太枠内には記入しないで下さい。

I 検診病歴	□①初回受診 □②1年前受診 □③2年前受診 □④3年前受診 □⑤4年前受診 □⑥不明	I
II 治療の方法	□①手術 □②内視鏡的ポリペクトミー □③ストリップバイオプシー □④その他()	II
III 手術の種類	□①結腸切除 □②直腸切除(肛門温存) □③直腸切断(人工肛門造設) □④その他() □a治癒手術 □b非治癒手術 □c姑息的手術 □dその他() 手術年月日(ポリペクトミーを含む):平成 年 月 日	III
IV 癌病巣の数	□①単発 □②2個 □③3個 □④4個以上 □⑤その他()	IV
V 癌病巣の部位	□①P(肛門管) □②R □③S □④D □⑤T □⑥A □⑦C	V
VI 早期大腸癌分類	□①I _p □②I _s □③II _a □④II _a +II _c □⑤II _c □⑥その他()	VI
VII 進行大腸癌分類 (Bormann分類)	□①B1 □②B2 □③B3 □④B4 □⑤その他()	VII
VIII 癌の大きさ	直径 × 短径: × mm	VIII
IX 環周度	□①1/3 □②1/2 □③3/4 □④3/4以上 □⑤全周	IX
X stage	□①I □②II □③III □④IV □⑤V □⑥その他()	X
XI 深達度	□①ca-in-situ □②m □③sm □④pm □⑤ss(s1) □⑥s(a2) □⑦si(ai) □⑧その他	XI
XII Dukes分類	□①A □②B □③C □④その他()	XII
転移	リンパ節転移: □①なし □②あり() 遠隔転移: □①なし □②あり()	
組織型	□①well □②moderate □③poor □④undifferentiated □⑤mucin □⑥signet □⑦特殊型 □⑧不明	
進行程度	1) □①S ₀ □②S ₁ □③S ₂ □④S ₃ □⑥分類不能 □⑦不明 2) □①P ₀ □②P ₁ □③P ₂ □④P ₃ □⑥分類不能 □⑦不明 3) □①H ₀ □②H ₁ □③H ₂ □④H ₃ □⑥分類不能 □⑦不明 4) □①N(-) □②N ₁ (+) □③N ₂ (+) □④N ₃ (+) □⑤N ₄ (+) □⑥分類不能 □⑦不明	

秋田県医師会消化器がん検診中央委員会

樣式例5

平成年寒大腸がん検診集計表(地域・職域・男女)

檢診實施機關名